Creative Enzymes®

オリゴ糖還元末端キシラナーゼ

Cat. No. EXWM-3839

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この酵素は、細菌Bacillus halodurans C-125から最初に分離され、構造がβ-D-xylopyranosyl-(1→4)-β-D-xylopyranosyl-(1→4)-β-D-xylopyranoseで終わるオリゴ糖の還元末端でキシロースユニットを放出し、新しい還元末端をα構成にします。これは、重合度が3以上のキシロオリゴ糖のβアノマーに特異的です。最後から2番目の残基はβ-D-xylopyranoseでなければなりませんが、両側の残基のいずれかをグルコースに置き換えると、速度が大幅に□くなるだけです。
別名	レックス；末端のキシロースを放出するエキソオリゴキシランナーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.2.1.156
CAS登□番号	879497-03-7
反□	オリゴ糖の還元末端からの(1→4)-β-D-キシロース残基の加水分解
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。